

## みんなで支える地域の輪

第88号 2019年7月5日号

# 小金地区社協だより

小金地区社会福祉協議会 編集・発行  
松戸市小金きよしヶ丘 3-1-1(小金市民センター内)  
TEL 047-343-8690/FAX 047-710-3141

4 面	32 面	1 面
		主な内 容
		回評議員総会開催
		第23回
		結婚50周年申し込み受付中
		令和元年度事業スタート
		1月に開催「ふれあい広場」
		ふれあい会食会日程かかるがも
		園芸支援「小金小対面式」
		関係機関⑩「小金宿まつり実行委員会」
		地域防災イベント開催
		ラウンドゴルフ大会
		小金さんぽ⑩「幸田貝塚」
		事務局からこんなにちは 編集後記



## 小金地区社協活動から



『本土寺での「桜とお茶を楽しむ会」では日本舞踊が披露されました（上）かるがもではこいのぼりを飾って！（下）

《結婚50周年祝賀事業》  
申し込み受付中！

結婚 50 周年を迎えるご夫婦にお祝い品を贈呈します。

【対象】昭和 45 年 8 月 31 日  
までに結婚された、市内在住  
のご夫婦

※ 本人の申請が必要です。

【贈呈時期】11上旬の祝賀会  
【申込方法】7月12日（金）  
【必着】までにご夫婦氏名（ふりがな）・住所・電話番号・結婚年月日・町会名を書いてハガキまたはFAXでお申し込みください。

### 【申込み先】

松戸市社会福祉協議会  
☎362-5963 FAX:368-0

※小金地区社協でも受け付けます。

続いて、平成31年度の事業計画・予算案が議案提出され、質疑応答の後、承認されました。また、理事・監事選任の議案も承認され、本年度の活動が計画に沿ってスタートすることになりました。（組織図は2面）。

当協議会の評議員は35町会・自治会長、地域内小学校・中学校長、民生委員児童委員協議会など福祉関係機関・団体から代表者が委嘱されています。

さまざまなかつや、住む人が力を合わせて、住みよい、活気ある小金を創っていく実感が感じられる総会でした。（若林）

住みよい小金をめざして  
II 第23回評議員総会開催!!

## 住みよい小金をめざして II第23回評議員総会開催II



# 10月に開催！「ふれあい広場」

第15回ふれあい広場が10月20日(日)に小金小学校にて開催されます。年々内容が充実し、参加者が増えている小金地区社協「ふれあい広場」。小金地区を中心に活動する福祉団体等が自らの活動を発表、バザーなどを行う場所です。来場者の皆さんと楽しみながら、地域福祉の充実をはかります。



模擬店では和菓子や洋菓子、豚汁、焼きそばも販売(昨年)

2019年度「ふれあい会食会」会場日程				
開催日	対象町会・自治会	50周年 参加数	会場	事務員会会員
7.11 (木)	平賀、殿平賀、東平賀、東平賀北	101	小金北市民センター ホール、会議室、調理室(小金市民セントラル)	6.11(火)
9.12 (木)	きよしき庄、久保平賀、ソノノム、アーバン・リビング・ハイツ	72	小金市民センター ホール、茶室、調理室	8.6(火)
	東平賀城町、根木内城山、東平賀	55	城町会館	8.6(火)
10.10 (木)	大谷口、大谷口北、大谷口南、オペル新松戸	52	大谷口集会所 調理室(小金市民セントラル)	9.3(火)
	小金清志町	37	清志町会館	9.3(火)
11.14 (木)	上町、中町、下町、本町、八坂町、宮元町、小金ハイツ	63	小金市民センター ホール、茶室、調理室	10.1(火)
12.12 (木)	中金杉、幸町、富多葉	83	小金北市民センター ホール、会議室、調理室	11.5(火)
2.13 (木)	ニツ木第一町会	51	小金市民センター ホール、茶室、調理室	1.7(火)
3.12 (木)	大金平1丁目~5丁目	84	小金北市民センター ホール、会議室、調理室(小金市民セントラル)	2.4(火)

\*町会・自治会の申し出により、実施しない地区もあります。

## =ふれあい会食会 日程決まる=

町会・自治会との意見交換を終えて、今年の会食会日程が決まりました。

小金地区社協が、各町会・自治会にうかがって、出前型会食会を開始してから8年目。

各地区の方々の声をじかにうかがうことができる貴重な機会です。

しばらく会っていなかった友人と久しぶりに会えて嬉しかったという声も聴きました。お誘い合わせてお出かけください。(若林)

★第2会場(旧幼稚園舎) ○マジックバルーン ○健康相談 ○喫茶店 他  
★校庭 ○福祉団体バザー ○めだか販売 ○焼きそば ○とん汁 ○和菓子  
★参観・体験 ○警察署・消防署・小金小自転車部  
ぜひご来場ください!(若林)



作った作品は親子の宝物!

★5月のお節句  
4月23日(火)、かるがもの看板を目あてに、子どもが階段のひとつ、ひとつ、お母さんの手を引きながら…。「こんなには！」と大きな声、小さな声が聞こえます。今日は、5月の節句の大きなこいのぼりが壁に泳いでいます。赤・青・黄と色とりどりに子どもたちの手型、足型を押して、名前、年齢を書き、そのこいのぼりにウロコのように貼つていました。他にも、コイの絵に手型、足型を押し、色を塗つて持ち帰ります。

木親子で作った作品は、子どもが大好きなアンパンマン体操の後、こいのぼりの歌をみんなで歌いました。(鈴)

最近は、小金の街も高層のビルが建設され、旧家は壊されて、新しい家々が建ち、若い世代の街に変化が生まれています。その中で、令和元年度は小金宿まつり第1回目の運営委員会が5月に開催されました。22町会と商店街で実行委員34名、行政・学校関係を含め、企画委員11名、総勢45名の力強い団体に発展しています。

本年は、8月30日(金)に前夜祭・ジャズフェスティバル、31日(土)は小金伝統の小金御叢居囃子・和太鼓演奏・地元小中高校による吹奏楽や、鼓笛隊のパレード、千葉県警や、松戸市消防隊等若々しい演奏を子どもたちの家族・友人をはじめ地域の方たちが大集合して応援ラッシュとなります。

最終日9月1日(日)は、小金地域が歌い込まれた「さん音頭」コンテスト。応募した町会、幼稚園など10数団体の出場者たち、応援団の熱気が北小金駅前広場に溢れ、暑さを吹き飛ばし、夏の思い出が空に舞い上がり、よろしくお願いします。(橋本)



昨年の小金宿まつりで小金高校の演奏を楽しむ市民の皆さん(上)、さんさん音頭コンテスト(下)

## 今年も元気にかるがもスタート

### 【関係機関紹介】⑩ 地域活性化の要 小金宿まつり実行委員会

今年で第24回を迎える小金宿まつり。実行委員長の大塚清一氏にお話をうかがいました。

第1回は北小金駅から真っすぐ6号線まで延びた両側の

町会、小金上町、中町、下町の3町会と小金駅前商店街の協力で誕生しました。このまつりの原点は、江戸時代の旧水戸街道の宿場町として、かつて繁栄した文化を「偲び・守り・次の世代に引き継いでいきたい」との地域の人たちの情熱。この原点は決して忘れてはならない、と大塚氏は熱く語られました。

